

福 山

点検 様 福山市政 1年

③

福山市の30年後を市民が議論する「100 市への施策提案を直指人委員会」。7月中旬、す動きが出始めた。主に市内であった4回の会合で、委員は中間報告に臨んだ。移住を呼ぶ観光、城下町らしい駅前づくり、人材バンクの連絡所…。テーマ別の12部会ごとにアイデアを出した。

市民の声

施策にどう盛り込む

「思いを出せる場所があるのはすごい。人と知り合い、地域活動への刺激も受ける」。発表した委員の一人は、手応えを口にした。委員会はあと2回開き、来年3月に未来図を完成させる見込みだ。

クリック

ふくやま未来づくり100人委員会。市長選公約の一つで、市民100人が30年後の未来図を話し合う。委員は公募し、男女や年齢

この議論と並行し、市への施策提案を直指人委員会。7月中旬、す動きが出始めた。主に市内であった4回の会合で、委員は中間報告に臨んだ。移住を呼ぶ観光、城下町らしい駅前づくり、人材バンクの連絡所…。テーマ別の12部会ごとにアイデアを出した。

「答えがないままだ」と、意見した女性は言う。市長が出向く「車座トーク」では、議論が十分との受け止めが広がる。災害に備える地域防災でも、市政懇談会など、もっと住民の意見に耳を傾けてほしいとの声が相次ぐ。同市東村町で地域活動続ける元自治会長



未来図づくりの中間報告があった100人委員会会合(7月16日)

084-940-3344 株式会社 福山市政1年点検

市民大学の学生

駅前(家町)の同小で

「それぞれの部署が市民の目線に立った行政運営が必要ではないか。そうでなければ、単なるパフォーマンスになる」という。声を聴く市政の浸透は、道半ばだ。(高橋清子)

事故や

高齢者

福山市

真が8日

域の高齢

や特殊詐

促すはが

敬老の日

6年約

福山東署

いた。今午

道路を横

が亡くな

2件あつ

念するデメ

リット面へ

説明不足だ

と市議に訴

えた。「懸

念するデメ

リット面へ

説明不足だ

と市議に訴

えた。「懸

念するデメ

リット面へ

説明不足だ

と市議に訴

えた。「懸

念するデメ